

ベルボン製品を正しく安全にお使いいただくために

安全上のご注意

必ずお守りください

製品を安全にお使い頂くために、ご使用前の前に必ず本紙をお読みいただき、内容をよくご理解のうえ、お読みになった後は大切に保管してください。本紙ではお客様や他の人々への危険・財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

- 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
- 注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性・又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

- このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

お手入れ・アフターサービス

●ご使用後は湿った布で汚れを拭き取った後、乾いた布でよく拭いて保管してください。特に海岸や温泉地域でのご使用後は、そのままの状態に放置すると錆や故障の原因となりますのでお気をつけください。●雨などで三脚が濡れてしまった場合は、乾いたきれいな布で水分をよく拭き取り、脚部は全段を伸ばしてよく乾かしてください。脚パイプの奥まで濡れてしまった場合は、一度点検に出すことをお勧めします。お問い合わせ先（受注センター）までご連絡ください。●清掃の際は、シンナー等の薬品は使わないでください。●修理または部品を紛失した場合は、販売店か、下記のお問い合わせ先（受注センター）へ直接お問い合わせください。本製品の性能部品の、製造終了後5年を目安に保有しております（この期間後であっても修理可能な場合もございます）。●製品や保証について等、疑問に思うことがあれば下記のお問い合わせ先（受注センター）までお問い合わせください。●『安全上のご注意』をお守りいただけなかった事により生じた損害や、目的外の使用により生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。●万一、当社製造上の原因による初期不良がありました場合は、同様の新品とお取替えいたします。当該商品が製造終了の場合は同等商品の新品とお取替えいたします。それ以上の責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。●製品改良のため予告なく仕様、デザインなどを変更することがあります。

**警告**

- 可変スライダ等のスパイクを備えた三脚や一脚を持ち運びする際は、安全のため必ずゴム石突に変換するか、ケースやレグボシット等を使いスパイクがむき出しにならないよう気をつけてください。死亡や大ケガの原因となります。電車内等で周囲に人が多い場合は、いっそうの注意が必要です。
- カメラを装着したまま脚の伸縮調整や雲台の操作をする際は、必ずカメラを手で支えながらおこなってください。三脚やカメラが不意に動きカメラを破損したり、指や手を三脚にはさみケガをする恐れがあります。カメラ形状によってはバランスが取りにくい事もありますので、十分気をつけてください。
- 三脚には推奨積載質量が設定されています。必ずその範囲内のカメラを使用してください。特に、雲台がセットされた三脚自重の2倍を超えるカメラを使用すると、安定性が極端に悪くなりますのでご注意ください。三脚が転倒し死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またカメラブレの原因にもなります。
- 三脚の設置・操作については十分に注意しておこなってください。あやまって指や手をはさむとケガにつながります。また、各ロック箇所やストッパーが緩んでいないか、再度確認してください。不意に三脚が縮んで転倒し、カメラが破損する恐れがあります。取扱説明書をよく読み、確かめながら操作してください。
- ぐらついた台の上や、不整地・傾斜面等の不安定な場所で三脚を使用する場合は、十分に注意してください。特に、高位置での使用の場合、頭や足の上などに落下すると、死亡や大ケガにつながる恐れがあります。必ず三脚を設置する前に、設置場所や周囲の状況をよく確認してください。近くを人が行き来するような場所での使用も注意が必要です。
- 三脚や一脚を、小さなお子様の手の届く場所に設置・保管しないでください。あやまって指や手をはさんだり、三脚が倒れて死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またベルトやストラップのある製品については、お子様の首に巻きついたりしないよう、しっかり確実に管理してください。
- 三脚の使用時は、3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと、不意に三脚が倒れケガや破損の原因となります。また不安定な状態での使用は、カメラブレの原因にもなります。

**注意**

- 三脚や一脚にカメラを装着したままの移動は避けください。予想以上の力が加わった場合、カメラが落下する恐れがあります。特に、カメラを装着したまま三脚や一脚を肩に担いで移動すると、カメラが視界に入らないので大変危険です。移動時は必ずカメラを外してください。
- 冬場の撮影や寒冷地での使用においては、金属部分が凍結する恐れがありますので、素手では操作しないでください。「カメラマングローブ」等の撮影用手袋を用いることをお勧めします。
- 製品に水や砂が付いたまま使用を続けると、可動部から中に入り故障の原因となります。汚れてしまった場合は、きれいな布でよく拭き取って使用してください。脚パイプが濡れてしまった場合には、必ず拭いた後によく乾かしてください。
- 雲台の取り外しが可能な製品の場合、雲台を交換することができません。雲台（三脚）の全てのストッパーやハンドル棒をしっかりと締め、雲台全体を反時計回りに回すと外れます。この時、雲台に顔を近づけているとハンドル棒などにぶつかり大変危険です。十分に注意して作業してください。
- 製品の分解・改造等を行わないでください。異常動作により、ケガや破損の原因となります。また分解・改造をした製品については、たとえご購入直後でも正規保証を受けられなくなりますので、その点もご注意ください。

**各部の名称**

このたびはベルボン製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

カメラネジ  
三脚座取付ネジ  
固定ダイヤル  
センターパイプ  
EVストッパー  
ローアコラム  
センターエンド

三脚取付ネジ穴  
<裏面>

※製品改良のため予告なしに仕様・デザイン・諸元などを変更することがありますのでご了承ください。

**製品仕様**

SPT-1	
全体サイズ (幅×奥行×高さ)	245×70×98mm
プレート部サイズ (幅×奥行×高さ)	194×38×24mm
三脚座取付ネジ可動範囲 (前後方向)	115mm
カメラネジ可動範囲 (上下方向)	63mm
質量	340g
推奨積載質量	5kg
三脚取付ネジ穴	UNC1/4、3/8両対応

SPT-2	
全体サイズ (幅×奥行×高さ)	365×70×182mm
プレート部サイズ (幅×奥行×高さ)	279×38×24mm
三脚座ネジ可動範囲 (前後方向)	200mm
カメラネジ可動範囲 (上下方向) (ローアコラム接続時)	150mm
質量	506g
推奨積載質量	6kg
三脚取付ネジ穴	UNC1/4、3/8両対応

※記載の数値は平均的な値です。製品は組合せ部品で構成されていますので、記載数値と若干異なる場合があります。

**1-1.カメラ・レンズの取り付け方**  
**1-2.カメラ・レンズの取り付け方**  
**1-3.カメラ・レンズの取り付け方**  
**2-1.SPT-2の注意点**

固定ダイヤル  
センターパイプ  
EVストッパー  
しっかり締める  
接続  
外す  
センターエンド  
ねじ込む  
ローアコラム

レンズ三脚座のネジ穴に三脚座取付ネジを合わせ、固定ダイヤルを回し、固定ダイヤルがスライドできる程度に仮締めします。

レンズとカメラ前後にスライドさせて位置を調整したら、EVストッパーを回して十分に緩め、センターパイプを上下させてカメラの三脚取付ネジ穴にカメラネジを合わせます。センターパイプを回して、しっかり固定してください。

仮締めしていた固定ダイヤルを回して締め、三脚座をしっかりと固定してください。最後にEVストッパーを回してセンターパイプを固定します。

SPT-2の場合は、ご使用前にセンターパイプにローアコラムを接続してください。センターパイプの下端にセンターエンドが付いている場合は、回して外してからローアコラムを接続し、ローアコラム下端にセンターエンドを取り付けてください。

**注意** 本製品の取付時は、必ずカメラをしっかりと保持しながらおこなってください。カメラの落下・破損の原因となります。またカメラネジへの取付時は、必ずセンターパイプが上下に滑らかに動作することを確認しながらおこなってください。レンズマウント部破損の原因となります。

**2-2.SPT-2の注意点**  
**3.三脚への取り付け**  
**4.三脚取付ネジ穴**

36mm  
50mm  
<裏面>  
三脚取付ネジ穴  
UNC3/8  
UNC1/4  
変換アダプター (MFスクリュー)  
※ネジ回しはサイズによって上記のようにお使いください。

バッテリーグリップ等の装着により、カメラ底面がレンズの三脚座底面より下側にはみ出してしまう場合は、SPT-2をご使用ください。

三脚への取り付けは、本製品及び三脚（雲台）の各ハンドル棒やストッパー類を確実に締めてからおこなってください。本製品裏面の三脚取付ネジ穴と三脚側のカメラネジを合わせ、しっかりと確実に取り付けてください。

本製品の三脚取付ネジ穴は、ご購入時はUNC1/4（細ネジ）用となっておりますが、同梱の変換アダプターにより、UNC3/8（太ネジ）の三脚に取り付けることも可能です。付属のネジ回して、アダプターを交換してください。

※SPT-2でも、カメラ底面がレンズ三脚座底面より下側にはみ出す場合は、取り付けできません。またカメラボディの厚みが、カメラ底面の取付ネジ穴からボディ前面まで50mm以上ある場合も取り付けできません。

**注意** 三脚取付ネジ穴は三箇所ありますので、バランスの良い位置でご使用ください。操作前に必ず、各接続部分が緩み無くしっかりと確実に固定されていることをご確認ください。

(修理受付)

**ハクバ写真産業株式会社**  
お問い合わせ先 (受注センター) TEL: 0568(85)0898  
〒486-0812 愛知県春日井市大泉寺町438-1

左のQRコード、またはベルボンサイトの「修理・オーバーホールのお問い合わせフォーム」からご依頼ください。  
<https://www.velbon.com>

**保証書**

商品名 **SPT-1/SPT-2**

お買い上げ 平成 年 月 日  
お買入 西暦 年 月 日  
保証期間 1年(お買い上げの日から)

住所

電話

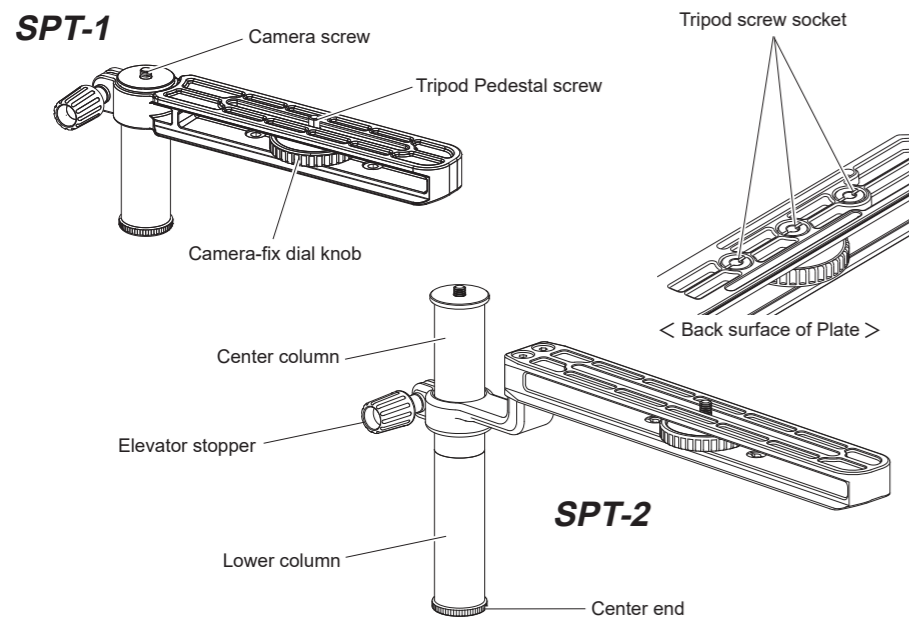
ご購入店名

本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間、当保証規定により保証サービスが適用されます。

※保証規定につきましては、保証書裏面をご確認ください。

Identification of main parts

Thank you very much for choosing Velbon product. Please carefully read this manual before starting use so that you can handle this product correctly.



※ The manufacturer reserves the right to change specifications, design, and size without prior notice.

Specifications

SPT-1	
Entire size(L x W x H)	245×70×98mm 9.65×2.76×3.86inch.
Plate size (L x W x H)	194×38×24mm 7.64×1.50×0.94inch.
Tripod Screw Removable length (forward and back)	115mm 4.53inch.
Camera Screw Removable length (up and down)	63mm 2.48inch.
Weight	340g 0.75lbs.
Suggested loading weight	5kg 11.02lbs.
Tripod screw size	UNC1/4, 3/8
SPT-2	
Entire size(L x W x H)	365×70×182mm 14.37×2.76×7.17inch.
Plate size (L x W x H)	279×38×24mm 10.98×1.50×0.94inch.
Tripod Screw Removable length (forward and back)	200mm 7.87inch.
Camera Screw Removable length (up and down)	150mm 5.91inch.
Weight	506g 1.12lbs.
Suggested loading weight	6kg 13.23lbs.
Tripod screw size	UNC1/4, 3/8

Safety Precautions

Please observe.

In order to use this product correctly/safely, please read this carefully before use and understand the contents. After reading, please keep this. In order to prevent you and other people from danger and damages of property, please read and observe this. The followings are explanations:

■ Ignoring the contents of indication may cause wrong use of products. Wrong use of products may cause harms and damages. The following indications express degrees of harm and damage.

- Warning: The column of this indication means that there is possibility of death or serious injury.
- Caution: The column of this indication means that there is possibility of injury or physical harm.

■ The following indications mean the contents of category.

- This means "must not do".
- This means "must do".

Caring · After-sales service

- After use of the products, wipe it with wet cloth. Then wipe it with dry cloth and keep. In particular, after use of the products at the seaside, area of hot spring and so on, cleaning is necessary. Non-cleaning may cause rusts and troubles.
- In case tripod is wet by rain, etc., wipe it with dry cloth. Make sure that it is completely dry, especially legs. Extend all the legs and dry them completely. In case leg pipe is wet, severe inspection is recommended.
- Do not use any chemicals such as thinner when cleaning.
- The manufacturer reserves the right to change specifications, design, and size without prior notice.

In order to use Velbon products correctly, safely

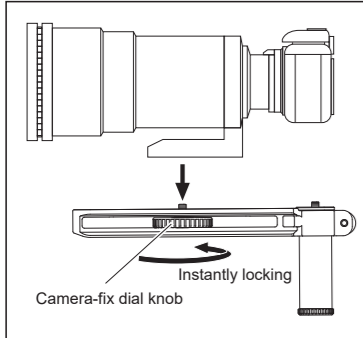
**Warning**

- When carrying tripod with spike&rubber feet or monopod with spike&rubber feet, make it change to rubber feet. Or cover spikes by tripod-case or leg-pochette. Exposing spikes is dangerous and may cause accidents of death and serious injury. In crowded area such as inside of commuter trains, this warning is extremely important.
- Ideal load is set as to tripods. Weight of camera must be lower than "ideal load". If the weight of camera is 2 times heavier than the weight of tripod with panhead, its stability would be extremely bad. This may cause tripod to fall. Falling may cause accidents of death and serious injury. Bad stability causes also camera shake.
- When operating panhead or extending/retracting legs while camera is set on its panhead, holding camera by hand is necessary. Unexpected sudden movement of camera and tripod may cause damage of camera or injury of fingers by pinching on tripod. Depending on shapes of camera and lens, maintaining balance is difficult.
- When you set up tripod, do it with prudence. Pinching finger or hand may cause injury. Also, confirm that all locking devices and stoppers are tightened. If tripod contracts unexpectedly and falls, camera may be damaged. Read operating manual beforehand and set it up while confirming.
- Tripod is equipment for picture-shooting. Never sit on it. These deeds may cause tripod to fall, which may cause injury or death. Never use monopod as cane, either. These deeds cause contraction of monopod and may cause unexpected accidents.
- In case using tripod on unstable place such as wobbling table, unlevelled ground or slanted ground, do it with prudence. In particular, in case of high places, falling on head or leg may cause serious injury or death. Before setting up tripod, confirm if the places and surrounding conditions are good.
- As tripods and monopods are composed of metal and carbon fiber, the products electrify. Do not use the products in the vicinity of things that carry electricity, like high-voltage cable, etc. Furthermore, in case of possibility of thunderbolt, do not use the products. Stop shooting pictures in those areas and evacuate speedily.
- Small children should not touch tripods or monopods. Store those equipments in places where small children can not reach. There is a possibility that those equipments pinch their fingers or hands. In that case, children may face serious injury or even death accident. Additionally, products with belts and straps may wind around children's necks. So store those equipments at right places.
- When using tripod, open three legs fully. If opening is not enough, tripod may fall unexpectedly and falling may cause injury or damage. Also, using tripod unstably causes camera-shake.

**Caution**

- Do not carry tripod or monopod which is set up with camera. If force more than expectation occurs, there is a possibility that camera may fall. In particular, carrying tripod or monopod attached to camera on your shoulder is very dangerous because you are not able to see camera. When moving, undo camera from tripod or monopod.
- Products can be used in temperature range from zero centigrade to 40 centigrades. If temperature exceeds 40 centigrade, oil-leak may occur. If temperature falls below zero centigrade, movement of panning and tilting may become heavy. In that case, performance is not sufficient. Do not leave equipments in very warm and humid places, in places of the direct rays of the sun, inside of cars, etc. Those may cause troubles.
- In case of picture-taking in winter time or the cold latitude, there is a possibility that metal parts may be frozen. Do not handle it by bare hands. Wearing gloves for photograph is recommendable.
- Do not use product when it is wet or sandy. If using it in this condition, water or sand may penetrate the part of movement and may cause troubles. Wipe and clean it with dry cloth. In case leg pipe is wet, wipe it firstly and dry it well.
- In case the product has never been used for a long time or important occasions of picture-taking, inspection of each important part of the product must be done beforehand. In order to maintain high performance of the product, it is recommendable to inspect the product periodically like 1 or 2 years of time.
- If the panhead is detachable from the body, changing panhead is possible. Firstly, tighten all the stoppers firmly and turn the whole panhead anti-clockwise. The panhead comes off from the body. When doing these processes, keep face off the panhead. Handle of the panhead or others may hit the face. Take good cautions when operating it.
- Do not replenish oil, grease, etc. to the part of tripod and panhead. Replenishment of oil, grease, etc. may cause insufficient performance. In case insufficient performance is noticeable, ask the distributor.
- If leaning tripod or monopod against wall at the condition of thin posture like closing legs, tripod or monopod may fall unexpectedly. That is dangerous. Store tripod or monopod at the condition of stability like letting them lie.
- Levels attached to tripods, panheads and accessories are good enough for picture-taking. But they are not adequate for measurement or service.
- Do not disassemble or soup up products. Abnormal movements may cause injuries and damages of equipments. In case of soup up products, warranty does not apply.

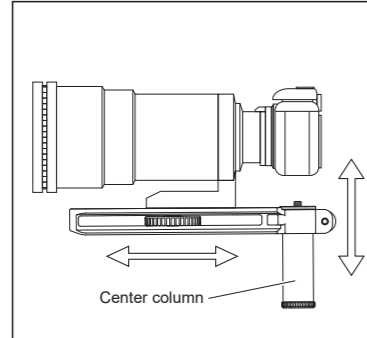
1-1.How to attach camera & lens



While adapting the tripod screw to the bottom of the lens, and rotate the Camera-fix-dial knob half-way still removable for sliding.

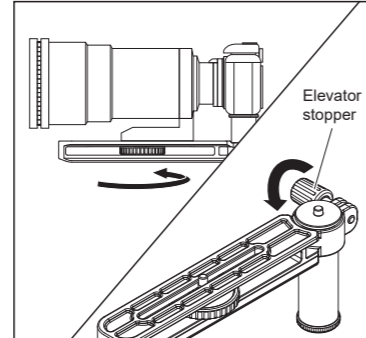
Caution Please make sure holding your camera when attaching to the SPT-1 or SPT-2. Do not drop your camera or lens to be damaged. And make sure the movement of the center column is smooth when attach to the bottom of the camera body. Otherwise the lens mounting part may be broken to damage.

1-2.How to attach camera & lens



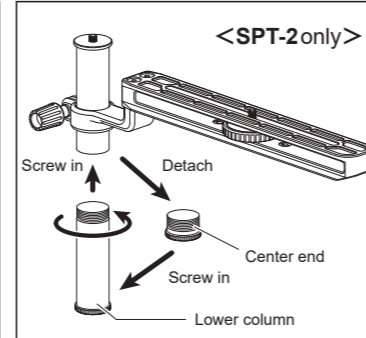
Adjusting both camera and lens by sliding little by little, release the elevator stopper and up and down the center column to adapt the bottom of the camera body. Then screw in by rotating the center column firmly.

1-3.How to attach camera & lens



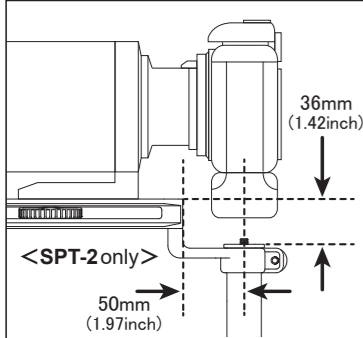
Then tighten the Camera-fix-dial furthermore to ensure locking tripod screw of the lens firmly. Then tighten the elevator stopper as last to fix the center column.

2-1.Caution for SPT-2



With regard to SPT-2, please connect the lower column to the end of the center column first of all. In case there is rib at the end of the center column please remove it and adapt lower column as extension. And make use of the rib to the bottom of the lower column.

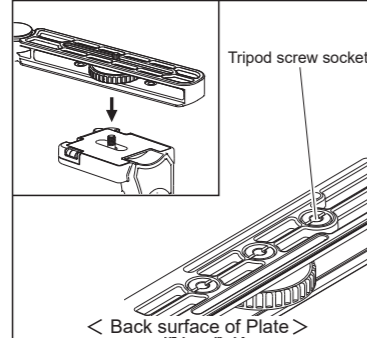
2-2.Caution for SPT-2



In case the camera body is exceeded by the battery grip etc with SPT-1, please use SPT-2 to suit the necessary size.

※ Even though SPT-2, in case the exceeded length from the below of the tripod pedestal becomes more than 36mm, it is not possible to adapt. Or in case the Camera body is too thick more than 50mm of the distance between the tripod screw socket of the camera body and the front of the camera body, it is also impossible to adapt SPT-2.

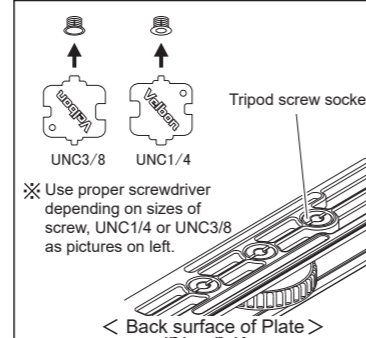
3.How to attach to the tripod



When attaching SPT-1/2 to the Camera or lens, please make sure tighten the screw or stoppers tightly. Please also connect both tripod screw and the camera screw each other and tighten it firmly.

Choose the right screw from the choices of 3 for meeting the balance point on the Plate. Before starting to use, please make sure if every parts are stopped well and locked well.

4.Tripod screw socket



When shipped from the factory the screw size is 1/4 UNC. But by using the screw driver enclosed in the package, screw adapter can be changed to 3/8 UNC.

<保証規定> (For Japanese Market)

- 保証期間はご購入日から1年間といたします。
- 修理の際は必ず本保証書を添付のうえ、ご購入店または当社お問い合わせ先(受注センター)にお申し出ください。なお、ご購入店または当社お問い合わせ先(受注センター)にご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。
- 保証期間内に発生した自然故障または破損に関しては、無償修理いたします。
- 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
  - ①本保証書の提示が無い場合。
  - ②本保証書にお買上げ年月日及びご購入店名(印)が無い場合。
  - ③使用上の誤りや不適切な取り扱い(例えば落下)の場合。
  - ④不当な修理や改造による故障・損傷の場合。
  - ⑤火災・水害・地震その他の天災地変による故障及び損傷。
  - ⑥保管上もしくは手入れの不備等による故障及び損傷の場合。

- (5) 保証の対象となるのは製品本体のみで、付属品類(ストラップ・ケース等)は保証の対象とはなりません。
- (6) 本製品の故障または破損等に起因する付随的損害(撮影した画像データや動画データの消失、撮影によって得るであろう利益の損失、撮影に要した諸費用や時間、精神的な損害等)の報償には応じかねます。
- (7) 本保証書は紛失されても再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
- (8) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- (9) 本保証書は以上の保証規定により無償修理を行うことをお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

発売元 **ハクバ写真産業株式会社** お問い合わせ先 (受注センター) TEL : 0568(85)0898  
 本社: 〒130-0014 東京都墨田区亀沢1-3-7 受注センター: 〒486-0812 愛知県春日井市大泉寺町 438-1  
<http://www.hakubaphoto.co.jp>